

令和6年度

新入学児童保護者説明会



令和6年2月1日（木）

14:00~15:00



さいたま市立土合小学校

所在地 〒336-0832 さいたま市桜区西堀7丁目21番1号

電話 048-862-5156

FAX 048-836-1580

<http://www.tsuchiiai-e.saitama-city.ed.jp>

保護者説明会日程

- 1 期 日 令和6年2月1日（木）
- 2 会 場 さいたま市立土合小学校 【体育館】
- 3 日 程
- (1) 受付 13:45~14:00 【高学年昇降口】
- (2) 説明 14:00~15:00 【体育館】
- 司会（教頭 立道 義明）
- ① 開会
- ② 校長あいさつ・本校の教育について
- ③ PTA会長あいさつ・PTA活動について
- ④ 説明
- ア 安全について （教頭）
- イ 給食について （栄養教諭 浅井 恵理）
- ウ 保健について （養護教諭 森本 佐見枝）
- エ 入学前の準備 （1年学年主任 大塚 沙菜美 教諭）
（特別支援教育コーディネーター 喜多 一生 教諭）
- オ その他
- ⑤ 閉会
- (3) 通学路確認・学用品購入 15:00~



<土合小学校校歌>

1 土のめぐみ 水のめぐみ
みどり生まれ みどりひかる
おおらかに 野を風はわたる
風はわたる

2 土のほこり 郷のほこり
われらまもり われらまなぶ
礼儀正しく ころもつよく
人と仲よく

3 仰ぐ富士 望む荒川
力あふれ おしえさとす
のぞみもちて 天にのびよ
天にのびよ

校歌の心について

土合小学校の校歌は、戦後間もない頃在職された二人の青年教師によって作られたものです。若い二人が意気を合わせて作詞、作曲されたといえます。作詞者の松本光三先生は、在職2年ほどでNHKのアナウンサーに合格して学校を去られ、作曲者の佐藤始恵門先生も四国のほうへ去られたといえます。校歌の終章の“のぞみもちて天にのびよ”のことばは、校歌を忘れずに社会で大いなる活躍をしてほしいという願いが込められています。

1 入学前の生活と準備



基本は「自分のことは自分でできるようにする」です。

(1) 生活のしかた

- ① 小学校生活が楽しみになるように話しましょう。不安が解消できるように話を聞いてあげてください。
- ② 起床・就寝等、規則正しい生活をしましょう。
- ③ 自分のものは、自分で整理できるようにしましょう。
- ④ 衣服の着脱は自分で行き、簡単にたたむことができるようにしましょう。
- ⑤ ポケットのある衣服やポシェットを身に付け、ハンカチ・ポケットティッシュが常備できるようにしましょう。また、爪・耳を清潔にし、食事前・排便後の手洗いの習慣を身に付けましょう。
- ⑥ 洗面・排便の習慣を身に付けましょう。学校のトイレは洋式が多いですが、校外学習等で和式ばかりのところもあるので、どちらも使用できるようにしておきましょう。
- ⑦ 友達と仲よく遊べるようにしましょう。
- ⑧ 幼児語を使わずに話すようにしましょう。
- ⑨ 学校の位置を知り、自分で通学路を歩いて安全に帰れるように練習しましょう。
「子ども避難所110番の家」をお子さんと確認してください。(別紙「ヒヤリハットマップ」参照)
- ⑩ 給食時間は、20分程度です。時間内によくかんで食べる習慣を付けましょう。
また、苦手なものでも、少量食べられるようにしておきましょう。
*食物アレルギーのあるお子さんは、学校までお知らせください。
- ⑪ みんなのものを大切に使う習慣を付けましょう。
- ⑫ 座らずに靴の着脱ができるようにしましょう。
- ⑬ 傘をたたんで留めて、傘立てに入れたり、安全に持ち歩いたりできるようにしましょう。



(2) 学習等について

- ① 教科書は無償で給与されます(入学式当日)。紛失・破損した場合は、個人購入となります。その他のノートやドリルなどの教材は有料です。
- ② 勉強は、入学後、系統立てて教えます。入学までにできるようになってほしいのは、次のことです。
 - ・45分間、椅子に座っていることができる。
 - ・自分の名前が読める。(名前が書けるとさらによい。)
 - ・名前を呼ばれたら、「はい」と返事ができる。
 - ・「おはようございます」「ありがとう」「ごめんなさい」等のあいさつが言える。
 - ・静かに話を聞くことができる。
 - ・みんなと一緒に集団行動ができる。(自分勝手なことはしない。)
 - ・トイレに行きたくなった時、困ったことがあった時に伝えることができる。



(3) 準備

【お知らせ】

- ①タブレットケースは、浦和教材でも須原屋でも販売しています。それぞれの良さがありますので、どちらがよいか検討して購入してください。
- ②各学用品は、本日販売しているものを見本として、入学後に使い方等を教えます。同等品を御家庭で用意される場合や、学校で販売していないものに関しましては、各御家庭で使用方法を確認し、お子様が自分で使えるようにしてください。

① 持ち物の記名について

小学校への持ち物には、すべて ひらがな で記名してください。
(クラス名を入れる場合は、入学後に記入してください。)



ア 上ばき・運動靴・長靴・傘

記名

内側の見える所に記名

つちあい

長靴

傘

しっかりとめられるか、確認。

上ばき

- ・名前は、つまさきとかかとの2か所に記名する
- ・体育館の体育でも使用するので、滑らないもの。

先のとがった傘や、大人用の大きい傘は危険。また、動物の耳などの飛び出す飾りが、傘の広がる部分についているものは、傘立てに入ると取れなくなるので、持たせないでください。

イ 鉛筆・クレヨン・パステリック等の色鉛筆
一本ずつ全部記名する。

ウ 計算カード・ブロック
一枚ずつ、一つずつ全部に記名する。

エ 体育着・赤白帽・体育袋

体育着 上

縦13cm、横17cm位で記名

体育着 下

後ろのポケットに記名

赤白帽

白い側に記名

体育袋

袋の下の方に大きく記名
※脱いだ洋服が、全部入る大きさが必要(冬服の場合も入るように)

オ 安全帽(黄色) (名前はいずれも内側に)

校章の位置

女子用

女子は左側

男子用

男子は正面

- ・校章は透明ポケットに入れる。
- ・ゴムがない場合は、ゴムひもを付ける。(飛ばないようにするため)

学習用具は、学習に集中できるよう、キャラクター等の絵がないシンプルなもの望ましいです。

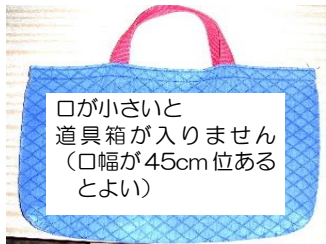
カ 筆箱や鉛筆、消しゴム

- ・筆箱は、箱型で鉛筆一本一本が固定できるもの。(キャップは使いません。)
- ・鉛筆は、6Bかゴールド鉛筆。(一本一本に記名)
- ・消しゴムは、よく消えるプラスチック製の白いもの。(ケースと中身に記名)

キ 小袋(箸・歯ブラシ・ナフキン・マスク)、給食袋(エプロン・給食用帽子)

- ・ひもは、袋の口が丁度開く長さに調整する。(長いと、机の横に掛けた時、床に着くため)
- ・小物も袋もすべてに記名。

ク 手さげバッグと上ばき入れ 記名は外側でも内側でも可。



口が小さいと
道具箱が入りません
(口幅が45cm位ある
とよい)

袋類をまとめる手さげ

体育袋、給食袋、上履き入れの
3つが余裕をもって入れられる
大きさにする。



上ばき袋

持ち手が太い場合は、細いひもの輪を
付けると、フックから落ちづらい。

ケ その他、下着や靴下等細かいものも記名をお願いします。

② その他の持ち物

ア 防災頭巾 (本校では防災頭巾をイスの背につけます。)

頭巾は、市販品でも幼稚園で使っていた物でも構いません。

○市販品を使う場合

- ・カバーのない場合はカバーを作ります。(マジックテープで開閉がよい)
- ・内側にポケットを付け、ハンカチを入れておきます。

※ 防災頭巾の出し入れ、かぶり方も入学前に練習しておいてください。



防災頭巾をカバーに
入れて、イスの背に付
けたところ

イ 粘土の箱・カスターネット・のり

粘土の箱

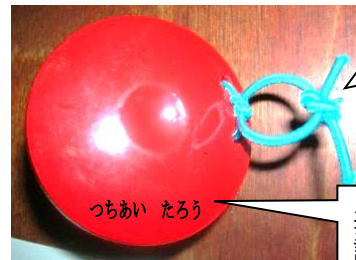


ここに記名

ゴムをつける場合は
ゴムひもに記名して
ください。

粘土のフィルムを
はずしてから、入れ
てください。

カスターネット (御家庭で御準備ください)



ゴムの結び目を
縫って、ほどけな
いようにすると
便利です。

表側の見える所に
記名してください。

(幼稚園・保育園で
使用していたものでも問題ありません。)

のり



キャップにも
記名

スポンジのふたの
下に、内ふたがあ
るので、はずして
すぐに使えるよう
にしてください。

ここに記名

ウ 道具箱

入学式のときに、
お子様の机の中に入
れておく
予定です。



エ ランドセル

- ・キーホルダー等の飾りは付けません。
- ・お守りを付けたい場合には、ランドセルのチャックの中に入れてください。
- ・予備のマスクや割り箸を、ランドセルの中に常時入れておいてください。

2 登下校について

◎6組の児童は、保護者の方の付き添いをお願いします。

(1) 登校

通学班ごとに登校します。

- ① 目的 登校時における交通安全を図ります。
- ② 編成 2月下旬までに、PTA校外委員の方が行います。
- ③ 集合 おおよそ8:05~8:20に学校へ着くように、班ごとに決められた場所・時刻に集合します。
- ④ 通学路 班ごとに決められた通学路を通ります。班長を先頭に、低学年・中学年・高学年・副班長の順で並んで歩きます。

PTA 校外委員会より：通学班 新学期までのスケジュールについて

【3月1日~】①新班長・副班長会議実施後、班長が、新1年生の自宅へ集合時刻・場所が記載された「通学班カード」を届けます。

②通学班の世話人が、旗当番について、説明のため電話または訪問します。

【4月9日~】入学式（8日）の翌日から通学班で登校します。

(2) 下校

1年生は、地区ごとの集団で、登校時と同じ通学路を歩いて下校します。

（下校は、朝の通学班ではありません。）

① 下校コースについて

下校は、方面ごとの集団下校となります。本日経路とコースを確認してください。

しろコース	正門（東）を出て、左に行き、すぐ右に曲がるマミーマート方面かたつむり学童
ピンクコース	正門を出て、西堀氷川神社・トンネル方面、のっばら学童
オレンジコース	正門を出て、セブンイレブンを右折し、ひなどり幼稚園方面
みどりコース	正門を出て、わかほ幼稚園、田島4丁目方面
みずいろコース	西門を出て、南元宿、町谷方面
あかコース	土合放課後児童クラブ、みのり学童
きいろコース	正門を出て、左に行き、まっすぐ北方面

② 下校リボンを付ける位置について

下校リボンは、通学帽子の一番上に縫い付け（蝶結びでもなんでも可）てください。



リボン

女子帽



リボン

男子帽

③ 児童クラブ室（学童）を利用する児童について

- ・担任に児童クラブ室利用カードを提出します。（入学式当日）。
- ・下校リボンは赤と自宅までのコースのリボンを2つ付けます。
- ・児童クラブ室を欠席する場合は、担任と児童クラブ室の両方に必ず連絡します。
- ・車でお迎えの学童は、駐停車場所についての連絡事項があるので、入学式後に教頭までお知らせください。

(3) 欠席等の連絡

- ・ 欠席・遅刻の連絡は「Forms」を使っての連絡になります。本日お配りした「さいたま市立土合小学校専用メールアドレス登録手順【R5～R9 年度版】」より**2月1日以降3月29日まで**に学校安心メールのご登録をお願いします。ご登録いただいた学校安心メールにて、「欠席連絡方法」についてお知らせいたします。(所属学年は、「次年度入学予定者」、所属学級は「9組」を選択していただき、入学後に送信する安心メールから学級の再設定をお願いします。)
- ・ **電話受付時間は8：30～17：00となります。**8：30より前の欠席・遅刻の連絡は「Forms」による連絡に御協力ください。
- ・ **8：30以降に連絡をする場合は、電話にて連絡してください。**
- ・ 同じ班の児童がお子さんの欠席を知らないと、通学班が出発できないことがあります。集合時間前に集合場所へ行くなどして、欠席の連絡をお願いします。

3 交通安全について

- (1) 常に大人がよい手本を示しましょう。子どもは、親の行動を見て育ちます。
- (2) 通学路を子どもと歩き、危険な場所や安全な歩行について、繰り返し教えてください。
※別紙「ヒヤリ ハット マップ」参照
- (3) 下校後の生活については学校でも指導しますが、各家庭で責任をもって指導してください。
- (4) 自転車は、登下校には使用しません。放課後等で乗る場合は、保護者の同伴・指導の下、乗ってください。子どもだけでは、自転車に乗りません。交通量の多い場所や危険な場所を避けて利用するようにしてください。(ヘルメットの着用及び自転車保険の加入)。

4 給食について

(1) ねらい

- ① 日常生活における食事について、正しい理解と習慣付けを行う。
- ② 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養う。
- ③ 食生活の合理化、栄養の改善、および、健康の増進を図る。
- ④ 食料の生産、配分および、消費について、正しい理解に導く。

(2) 回数(令和5年度の場合)

年間 185回(1年生は180回) 週5日 月平均17日

(3) 費用(令和5年度の場合)

月額4,380円 1食分 約260円 (1年生は4月のみ3,080円)

(4) 内容

- 1 主食(ごはん・パン・めん等)、牛乳、おかず(主菜・副菜)を組み合わせた、栄養バランスの取れた食事です。
- 2 児童の実態を把握して、食事内容の充実に努力しています。
☆昔から伝わる郷土の味や、行事食を取り入れています。
☆世界の国々の料理や、姉妹友好都市の料理を紹介しています。
☆季節の素材を取り入れています。
☆国内産品を中心に、安全な素材を使います。
☆かむ習慣をつけるために、かみごたえのある料理を取り入れています。
☆食物繊維や鉄・カルシウム・ビタミン類など、家庭で取りにくい栄養素をとれるように配慮しています。
☆脂肪のとり過ぎを防ぐため、一食にしめる脂肪の割合が20～30%以内になるように、献立を工夫しています。



(5) その他

- ① 箸は個人持ちです。
- ② 野菜・魚・豆などが、献立に多く入りますので、御家庭でも少しずつ食べる経験をしてください。